

町田市立図書館メールマガジン（2026年6月15日号）

みなさまこんにちは、町田市立図書館です。
メールマガジンを配信します。

図書館職員おすすめ本

『レーナとヒキガエルの紳士』

J923-ダ／ミリアム・ダーマン／ニコラ・ディガール／徳間書店／2025年

西の果ての小さな町と奇妙な森をつなぐ川を、人を乗せ行ったり来たりする渡し守の女性、レーナ。しかし、なぜか森から帰ってこない人もいるという。レーナが密かに心を寄せる好奇心旺盛な男性、オーレンも森へ行ったきり、帰って来なかった。オーレンを探しに森へ入ると、迷路のような階段とトンネルの先に怪しい館が。森の主だという巨大なヒキガエル、クアクア卿に言われた「決して入ってはならない」という黒い扉の部屋を開けてしまうとレーナがそこで見たものとは！！子どもの頃、シャルル・ペローの「青ひげ」を読み、絶対入ってはならないというドアを開けると、そこには何人もの殺された前妻が釣り下げられており、ゾッとしたことを思い出した。ジュリア・サルダの味わいのある絵が、不思議世界をより一層引き立てるおすすめの一冊。
(PN 絵本だいすき)

『めざせ！ムショラン三ツ星 刑務所栄養士、今日も受刑者とクサクないメシ作ります』

326.5-ク／黒柳桂子／朝日新聞出版／2023年

「刑務所栄養士」なる職業、刑務所の炊場事情などなかなか触れることのない世界が興味深い。

調理担当はほぼ料理初心者男子、限られた予算、時間との闘い…等々、制限だらけの中でいかに効率良く配膳まで行かうかを綿密に計画する。それでも料理に不案内ゆえ起こる想定外の数々…心折れながらもさらなる工夫を凝らし奮闘するのは「美味しいものをお腹いっぱい食べさせてあげたい」という思いゆえ。

そんな著者の思いに心あたたまりつつ調理の裏技やレシピにお得感も味わえる…ぜひとも読んでほしい本である。

(PN 本棚のすみっ子)

『体感する数学』

410.4-タ／竹内薫／エンターブレイン／2013年

「カップラーメンを待つ3分」が無理数??「出会ったばかりの人と結婚することになったら…」因数分解!?

本書で取り上げられる例が意外で、これまでひたすら難解だった数式のイメージが軟化したような不思議さ。

「感じ方は人それぞれ」という著者の言葉も新鮮。数学は答えが一つ、だから誰がやってもぴたりと同じと思っていたものが「そうか、数学も人それぞれの感じ方があっていいんだ!」という新しい感覚に。

まさに数学を「体感」できる本書。苦手意識ばかりだった数学がなんだか違って見えてきた…かも…。

(PN 本棚のすみっ子)

=====

町田市立図書館

ホームページ：<https://www.library-machida.tokyo.jp/>

X：https://x.com/machida_library

◆メールマガジンのバックナンバーは、町田市立図書館ホームページからご覧いただけます。

◆メールマガジンの配信停止、メールアドレスの変更等は、町田市立図書館のホームページからお手続きください。

=====

2026年6月15日発行